

種別	症状	原因	処置
パンタ式移動リフト	エア－油圧式 上昇しない	エア－が来ていない	エア－を供給する
		エア－圧が低い	エア－圧を上げる
		エア－流量が少ない	コンプレッサー容量を上げる
		バルブボディの不良	販売会社へ相談
		レリーズバルブ不良	販売会社へ相談
	エア－油圧式 上昇下降時に振動する	シリンダーにエアが入っている	販売会社へ相談（シリンダーのエア抜きバルブからエア抜きする）
	エア－油圧式 下降しない	エア－が来ていない	エア－を供給する
		エア－シリンダーの不良	販売会社へ相談
		エア－シリンダー部スライドプレートの摩耗	販売会社へ相談
		エア－圧が低い	販売会社へ相談
		下部アームのローラーに異物がある	除去する
		下降バルブのゴミ詰まり、不良	販売会社へ相談
	エア－油圧式 自然降下する	バルブボディの不良	販売会社へ相談
		レリーズバルブ不良	販売会社へ相談
	異音ができる	アームのローラーが摩耗している	販売会社へ相談
		アーム軸受部油切れ、又は摩耗	給脂する
		作動油が不足している	油圧作動油ISO VG32補充
	電動油圧式 上昇しない（モーターが回らない）	ブレーカーが作動	原因を調べて再投入 ※1
		マグネットSWのサーマルが作動	原因を調べてリセットボタンを押す ※2
		安全スイッチがOFF	スイッチ操作でON
		操作SWの不良	販売会社へ相談
	電動油圧式 上昇しない（モーターは回る）	サクシオンフィルターの目詰まり	フィルターの清掃、又は交換
		ポンプが逆回転している	販売会社へ相談
		作動油が減っている	油圧作動油ISO VG32補充
		単相運転している	販売会社へ相談
		油圧シリンダーUパッキンから漏れている	販売会社へ相談
油圧ポンプの不良		販売会社へ相談	
油圧配管から漏れている		増し締め、又は交換	
電動油圧式 下降しない	下降バルブのコイルが作動しない	販売会社へ相談	
	下降止めストッパーがロックしている	一旦上昇させ下降させる	
電動油圧式 自然降下する	下降バルブ、チェックバルブが漏れている	販売会社へ相談	
	油圧シリンダーの上部より油が漏れている	販売会社へ相談	

※掲載している図及び名称は異なる場合がございます。
詳細は機器に備え付けられている説明書をご参照ください。

安全装置

※1 ブレーカー



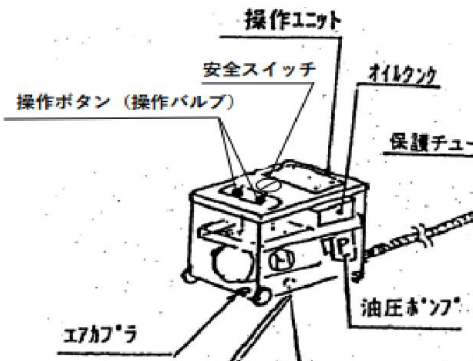
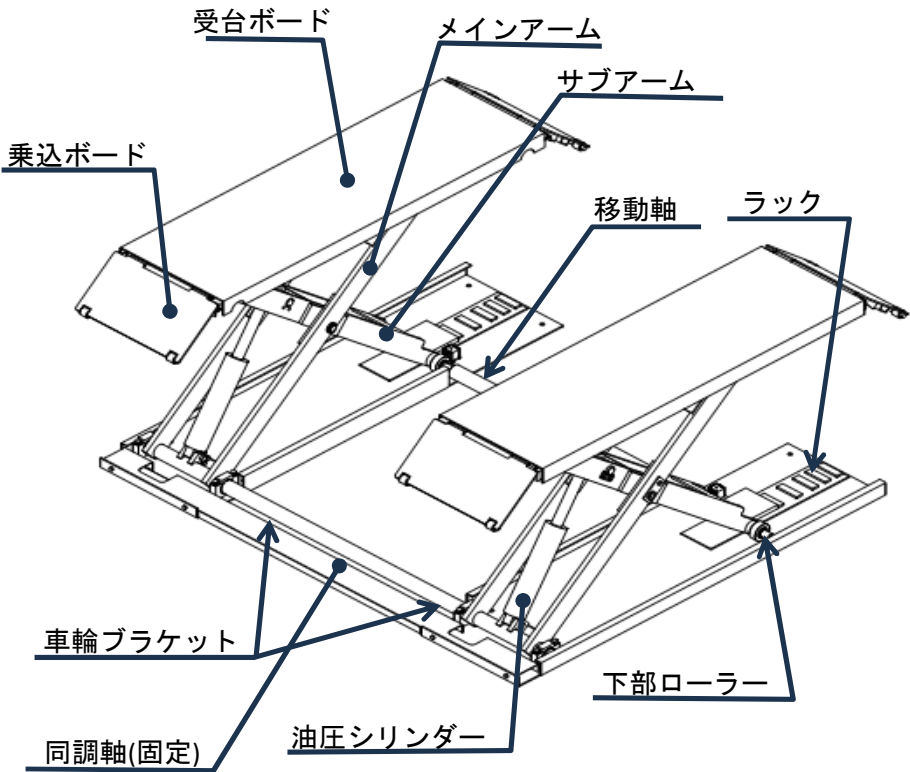
1次側ブレーカースイッチ例



※2 マグネットスイッチ



各部名称



略図	名称	目的
電動油圧式・エア－油圧式 サブアーム部・アンダーベース部 	下降止めストッパー	サブアーム組付ストッパー爪がアンダーベースに設けられたラックと噛み合い油漏れや油圧ホース等の破裂時にリフトが下降するのを防ぎます。但し受台高さが 500mm以下では構造の関係でストッパー爪による下降防止が出来ませんので500mm以下でのリフトアップ長時間放置はしないでください。
電動油圧式 油圧ポンプ部 	リリーフバルブ (安全弁)	リフトの能力を超える車を上昇させようとした時や、リフトが最上限まで上昇した時、また何らかのトラブルで油圧回路内の圧力が異常に上昇した場合、油圧を逃し、リフトの破損、事故を防ぎます。油圧ポンプに内蔵されています。
電動油圧式 モーター制御部 	サーマルリレー	過負荷電流を検知し、電気回路を遮断してモーターを保護します。マグネットスイッチに取り付けられています。
電動油圧式 操作回路部 	ヒューズ	過電流の検出により操作回路を遮断します。
エア－油圧式 動源部 	リリーフバルブ (安全弁)	リフトの能力を超える車を上昇させようとした時や、リフトが最上限まで上昇した時、また何らかのトラブルで油圧回路内の圧力が以上に上昇した場合、油圧を逃し、リフトの破損、事故を防ぎます。エア－油圧ポンプ動源部に内蔵されています。
	安全スイッチ	一次側電源をON／OFFすることができます。リフト作動中に異常があった場合は、スイッチをOFF側に切り替えることで瞬時にリフトを停止することが出来ます。ユニットの上面へ取り付けられています。(電動油圧式のみ)